

<第122号>

平成28年2月1日発行

少年センターだより

可児市少年センター 可児市広見一丁目1番地(可児市役所人づくり課内)
TEL(0574)62-1111

第3日曜日は「家庭の日」です

1月は、「家庭の日」普及実践強調月間でした。岐阜県では、条例で、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め(昭和42年)その普及に努めています。

家庭は、ふれあいと安らぎの場であるとともに、青少年の人格が形成される基盤です。また、人との関係のあり方や社会のルールを学ぶ場でもあります。これらのことを家庭や地域が再認識し、「心豊かで明るい家庭」づくりを進めることが望まれています。「家庭の日」をきっかけにして、家庭の大切さや家族のあり方について見つめ直してみましよう。(岐阜県ホームページ「家庭の日」について)より

2000点を超える家庭の実践や家族への思い

可児市青少年育成市民会議では、市内各学校の協力を得て、「家庭の日」啓発図画・ポスター、「わが家の宝物」作文・標語の募集を行い、入選作品の作品展を行うとともに、「わが家の宝物作文・標語作品集」を発刊し、その啓発に努めています。これだけ多くの児童生徒が、家庭に目を向けその良さを再認識してくれたことは、この事業の大きな目的であり、成果であると喜んでいきます。

図画・ポスターの応募総数 195点 (市入選59点、県入選2点)

作文・標語応募総数 2016点(市入選 作文61点、標語78点)

心豊かな明るい家庭づくりは、少年センターが目指している、青少年の犯罪・被害防止の基盤をなすものです。厳しくも温かい家庭づくりの実践をお願いします。

心温まる標語(優秀作品より)

「いつも見てるよ大丈夫」そう言われるとがんばれる
ありがとう その一言で ぼっかぼか
テレビ消し 家族の会話 はずむ夜
「ありがとう」いつも言えたら 楽なのに
料理する 母の背中に 温かさ
ただいま おかえり おやすみと 日々のあいさつ宝物

今渡南小学校 旗屋元太さん
土田小学校 永治琉貴さん
兼山小学校 酒井香乃さん
蘇南中学校 今井 碧さん
蘇南中学校 金本凜音さん
中部中学校 松江諒馬さん

「青少年の健全育成にご協力願います！」(街頭啓発活動)

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」でした

この強調月間にちなんで、可児市では、街頭啓発活動と青少年育成シンポジウムを開催しています。

街頭啓発活動は、11月1日(日)に、市内7か所の大型店舗と7か所の公民館まつり会場で、

携帯電話・スマートフォンへのフィルタリング利用を進めましょう

危険ドラッグ等の薬物乱用を防ぎましょう

の啓発シールを貼った3000個のカイロを配布し、青少年の健全育成への協力をお願いしました。

開始式(可児市役所正面玄関前)

可児警察署長、青少年育成市民会議会長(富田成輝市長)をはじめ、関係の皆様に参加を得て、啓発活動に先立って開始式を行いました。今年も、酒販組合の皆様のご激励に、多治見税務署長をはじめ、岐阜北税務署担当者にも参加していただきました。



【開始式】

地区青少年育成推進員、MSリーダーズのみなさん、ありがとうございました

11月の啓発活動には、地区の青少年育成推進員さん133人の参加を得て、スムーズに活動が行われました。また、可児高等学校、可児工業高等学校、帝



【啓発活動】

京大学可児高等学校の生徒さん(35名)にも参加していただきました。笑顔で話しかける姿や、礼儀正しい振る舞いは、市民の皆様や地区の推進員さんにも大変好評でした。今後も、高校生のみなさんが積極的に青少年の健全育成活動に参加してくれることを願っています。

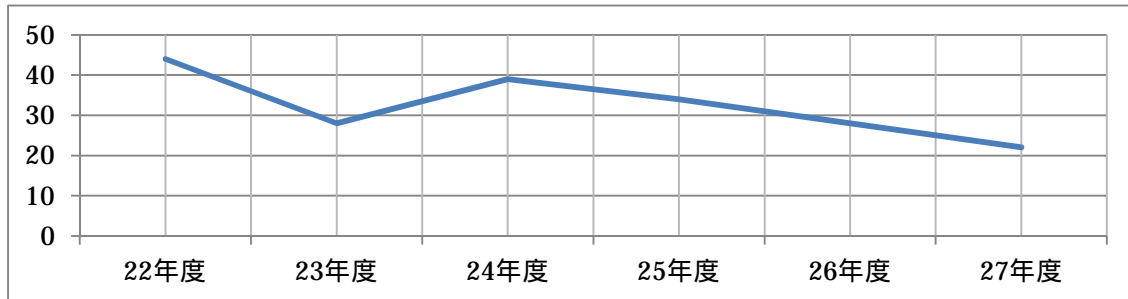
MSリーダーズとは・・・

岐阜県の高校生が組織する規範意識啓発推進委員会です。交通安全活動やあいさつ運動、清掃活動などのボランティア活動、非行防止活動など様々な活動を行っています。最近では、MSJリーダーズとして中学生にもその活動が広がっています。地域で活動している姿を見かけられた時は、是非声をかけてあげてください。

MSは「Manners Spirit(マナーズ・スピリット)」の頭文字です。

27年度の不審者情報

発生件数の推移（平成22年度～平成27年度）（H28.1.5現在）



少しずつですが、不審者の発生は減少傾向にあります。補導に関わってくださっている皆さんや地域の皆さんの地道な活動の賜物です。

月別の発生状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
22年度	6	6	2	2	4	6	5	5	1	1	4	2	44
23年度	2	6	2	1	0	1	3	3	2	2	3	3	28
24年度	4	2	1	3	1	4	6	2	3	4	7	2	39
25年度	1	2	3	6	2	4	3	5	1	3	3	1	34
26年度	0	5	6	4	1	4	1	3	3	1	0	0	28
27年度	3	2	8	2	0	3	3	1	0				(22)

発生件数では、6月が8件、木曜日が10件と多くなっています。

内容別では、声かけ・ストーカーが7件、盗み撮りが6件（うち2件は事件性がないことが判明）、さわり・暴力が4件、露出が3件となっています。

しかし、いずれも大事に至っていないことが幸いです。学校や家庭での不審者への対応の仕方など指導のおかげだと思います。

不審者はなかなかゼロにはなりません。不審者情報をすぐメールで流していますが、情報を共有し、多くの目で見守っていくことが大切だと思います。「地域のおじさん、おばさん運動」登録者数331人。すぐメール可児登録者数5052人。（28年1月5日現在）

すぐメールかに 登録手順

下記のメールアドレスに空メール（件名・本文に何も書かずに送るメール）を送信すると、仮登録メールが返信されます。その内容に表示されたURLにアクセスし登録ページにお進みください。

kani@sugumail.com

二次元バーコードの読み取りが出来る携帯電話をお持ちの方は、右のコードをご利用ください



平成27年度補導活動のまとめ

(4月～12月)

	延べ日数	参加補導員 延べ人数	参加者	声かけ数
各地区の補導	75日	556人	地区青少年育成推進員、補導員、地域安全指導員、民生児童委員、PTA 他 (地区によって異なります)	129人
夏まつり補導	2日	68人	可児警察署警察協力員・少年補導員 (24人)、保護司(17人)、市の 推進員(24人)、事務局(3人)	24人
少年センター 特別補導	14日	48人	市の推進員(24人)、小中学校PTA 会長(16人)、地区の補導部長(1 2人)	19人
少年センター の通常補導	80日	244人	市推進員(24人) 地区補導員(77人)	112人

地区補導と少年センター特別補導は、7月と8月を中心に行われました。

補導日誌(通常補導)から

- ・可児駅前が思ったよりきれいでした。駐輪場管理の方が、日中ごみを拾っているといわれました。トイレ掃除をされている女性は、朝いつもごみを拾っているといわれました。竹箒で周辺を掃いている方もみえました。大勢のお陰できれいに保たれています。ありがたいことです。(6月24日朝)
- ・鳴子公園ではたくさんのごみが落ちていたため持ち帰りました。(12月12日薄暮)
- ・登校中のどの学校の子どもたちからも挨拶が返ってきました。自転車の中高校生に「左側を走って」と呼びかけると「ハイ」といってくれました。(6月24日朝)
- ・今渡北小校区では、緑のベストを着た方が多く見守り中でした。土田小の教頭先生が、緑のベストを着て、自転車で通学路を巡回して見えました。春里電話局前で、先生が生徒の安全を見守っておられました。(9月16日朝)
- ・中部中学校付近で、女子高校生3人、男子高校生1人に声かけをしました。明るく対応してくれました。(4月25日薄暮)
- ・川合公園で女の子が一人でしたため、暗くなったので早く帰るように声かけをしました。「ありがとうございます」の返事がありよかったです。(5月9日薄暮)
- ・鳴子公園で、6人ほどの中学生が遊んでいた。午後8時を過ぎていたので早く帰よう話しました。また、大声で騒いでいたので、大声を出さないようにも話しました。「分かりました」と返事は元気に返ってきました。(9月26日夜)
- ・ゲームセンターで、中学生が4人遊んでいました。はじめて来たと言っていました。店の人に聞くと、夏休みになって、小学生が集団で来るときもあると言われました。(7月23日昼)

少年センターでは、青少年の問題行動や悩み事にかかわる相談活動を行っています。お気軽にお電話ください。

可児市役所人づくり課内(62-1111)